迴
流

あら

なんかある
コッ
コッ
なんだろこれ
かいだん……？
コッ

コッ

ド

えっ

廻流

気がつくと
見たことのある
部屋にいた

空を落っこちた所までは
覚えてるんだけど

いったい何が……
ギィィ…

鮮烈な痛みと
覗き込み微笑む私が
だんだんと薄れてゆき
次に気がつけば

ずっと向こうまで真っ暗しかない…

私　どうしちゃったのかな……
えっ

わ
ポン

ぱ

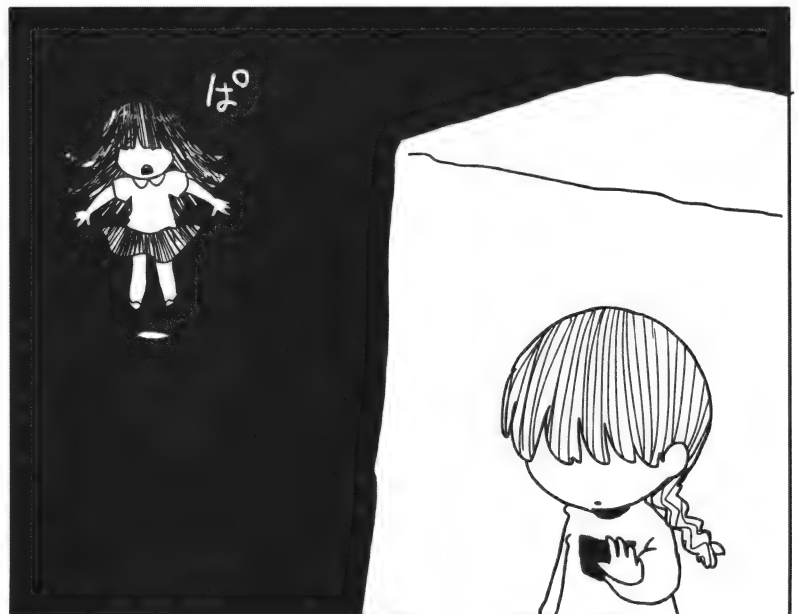
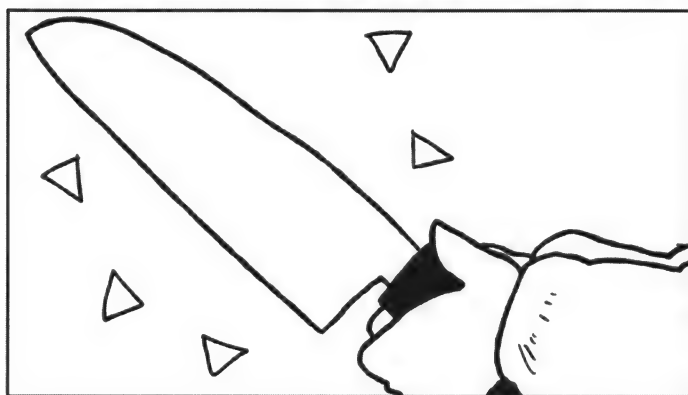
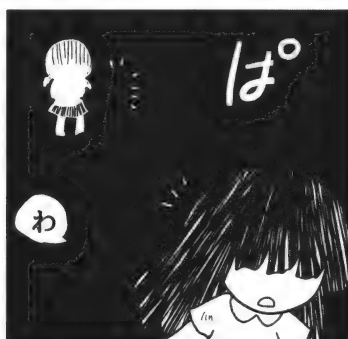
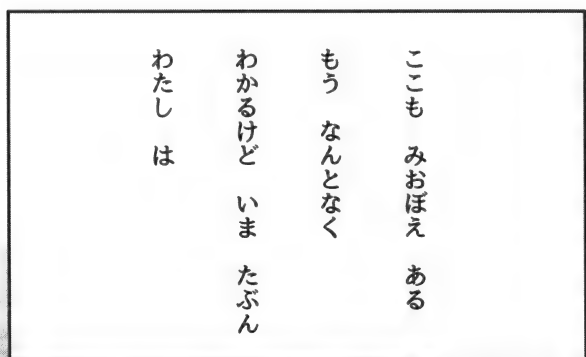
あれっ　これ　もしかして

あの子のちから……？
私　あの子なの……？

わ
ぱ

ぱ
わ

ぬっ

でも　じゃあ
あの子は　誰…
…

ここも　みおぼえ　ある
もう　なんとなく
わかるけど　いま　たぶん
わたし　は

また
わたしが
くるの　かな

こわい
こわいよ

たすけて
もう　わかんない
ゆるして
こわい
こわい

タッ

!

あと　いっぽなのに
あしが　うごかない
にげられない

はっ

そして　また
あついくらいの　いたみ

モウワカッタ
コノバショニ　イルノハ
ボウシノコ　ダ
ジブンデハ
ミエルノカ

……?

アノブロック
ナンダッケ
ザッ
ナニカニ
ニテル……
ア
ナンダカ
スゴク
ネムイナ
メガ
アカナイ
ボーット スル
ネテ シマウ

マダ
オワラナイノ　カ
ア
コンドハ　ナニ
マタ　キタ
コワイ
イタイ
イヤ
マダツヅク
ヤメテ

ナンダカ
モウ　アタマ
ウゴカナイ
ワタシガ
キエル

ぐっ
イタイ
じわ…
イタイ ノニ
ズッ
キエナイ

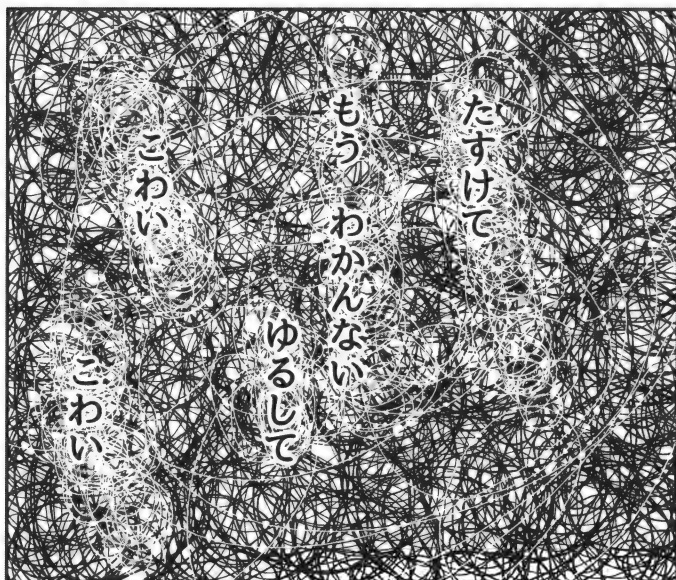
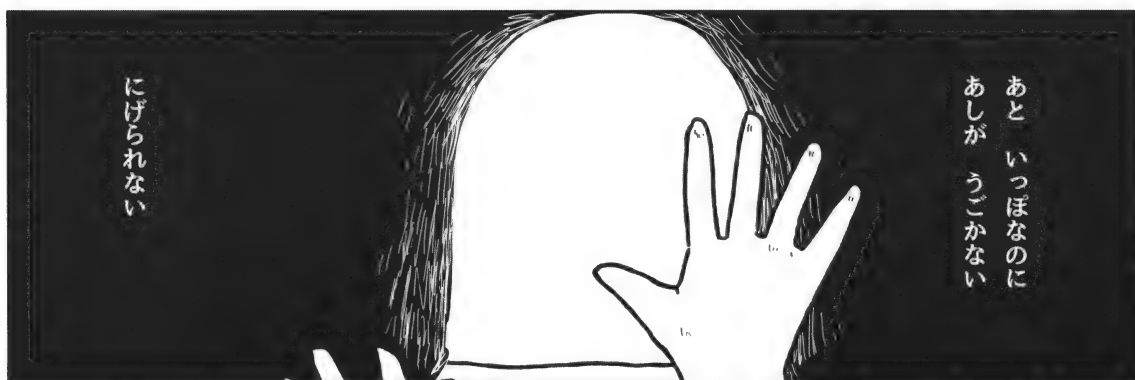
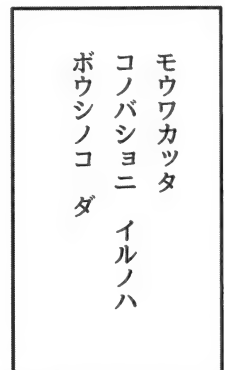
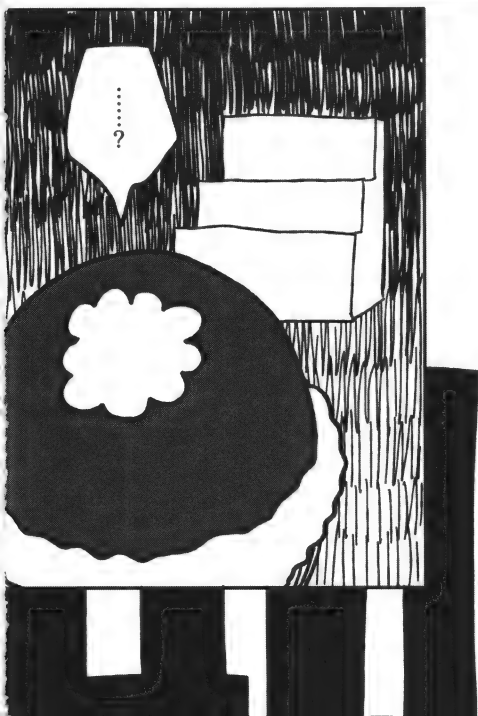
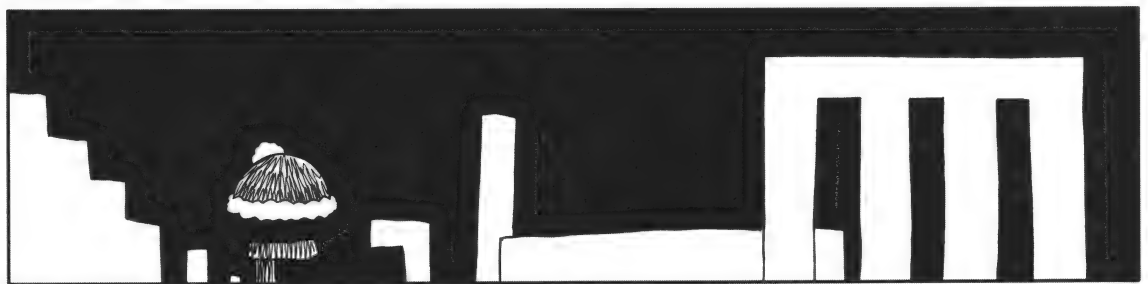
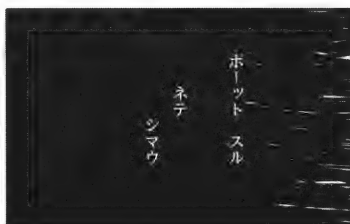
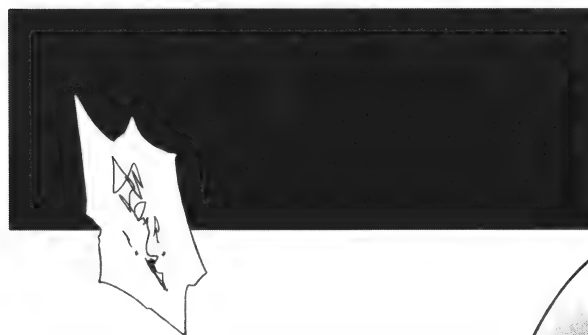
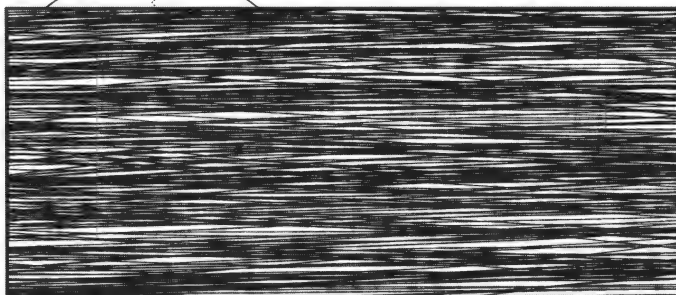
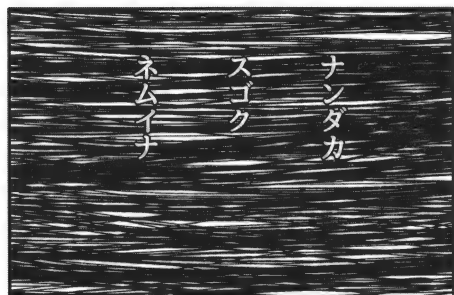
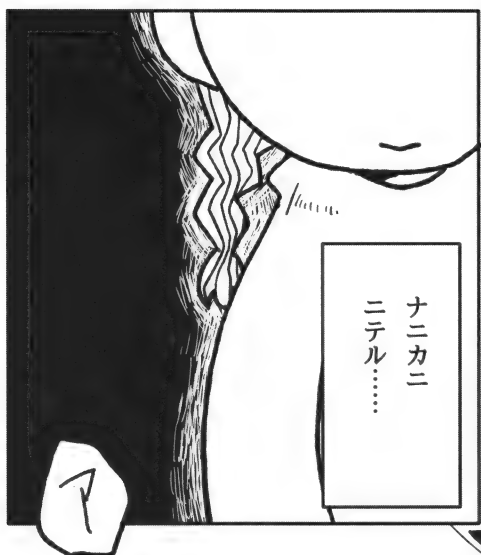
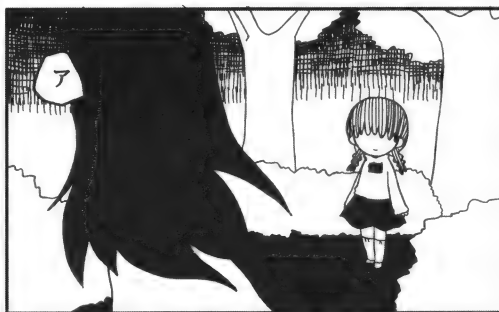
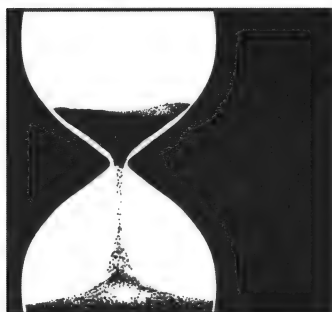
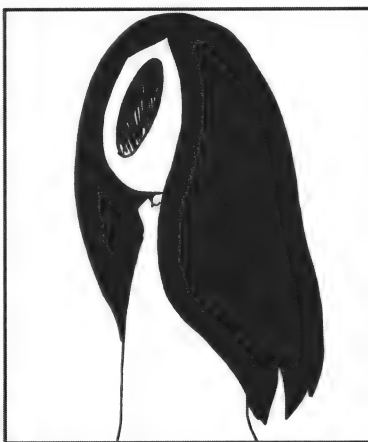
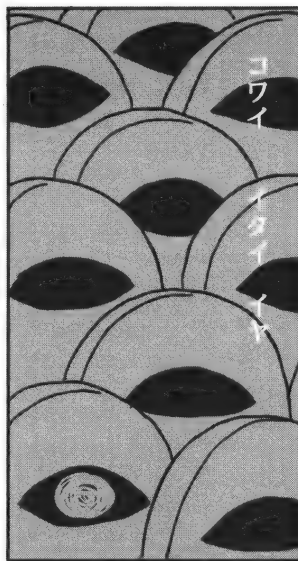
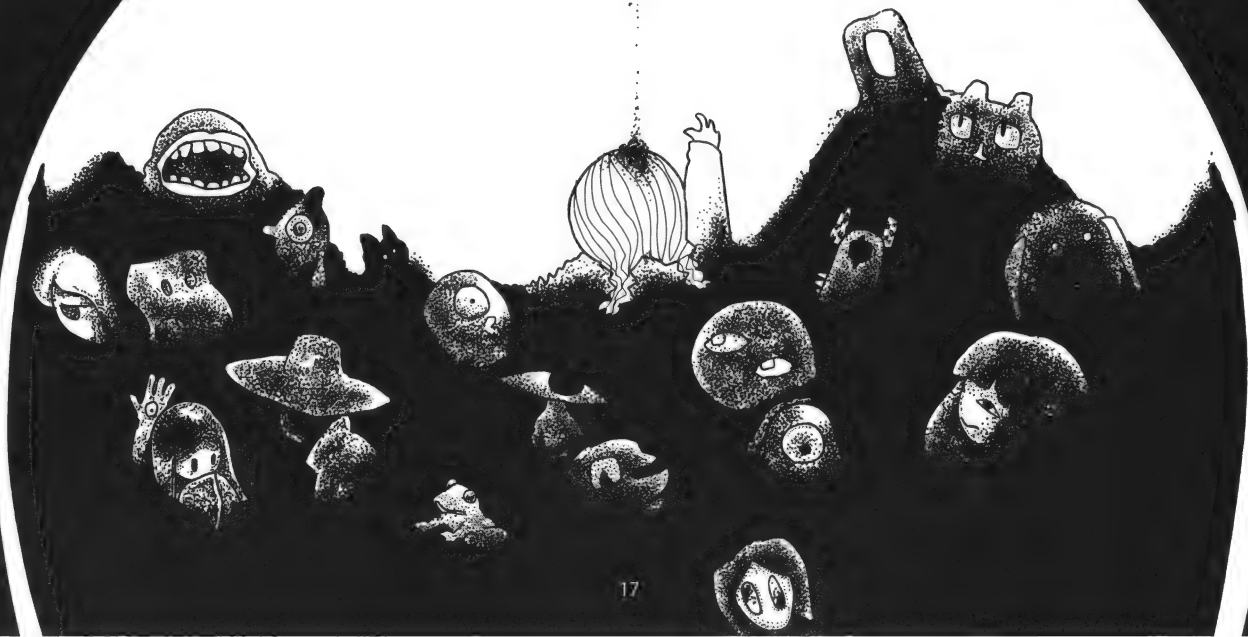
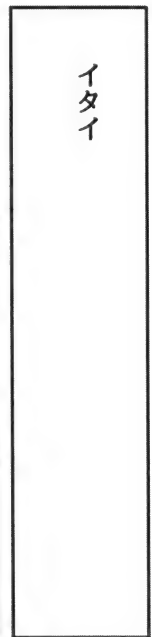
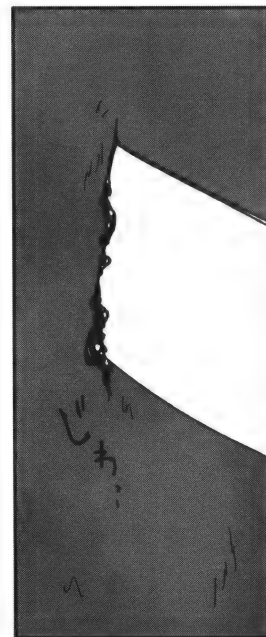
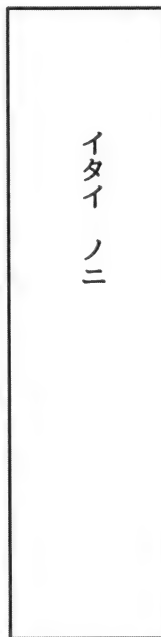
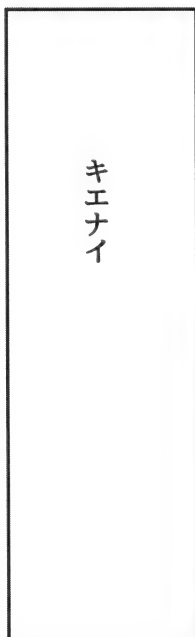
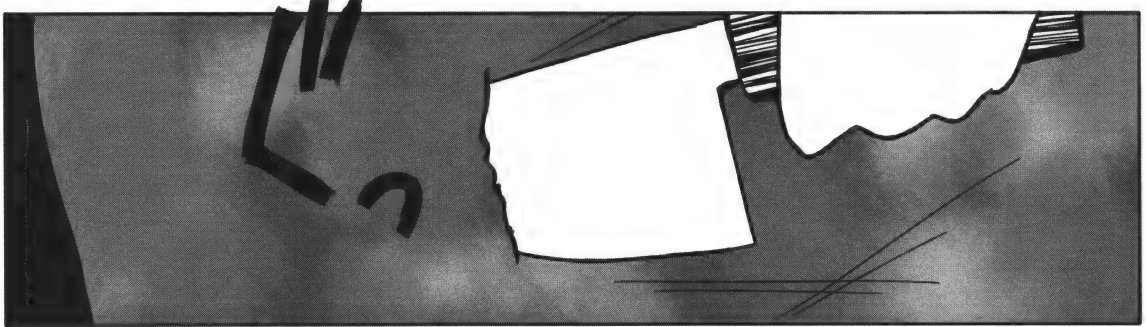
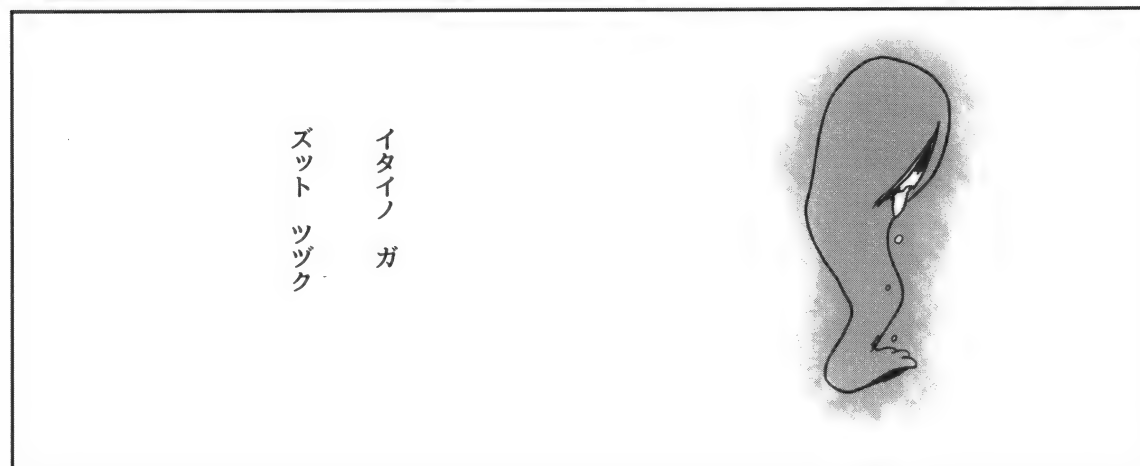
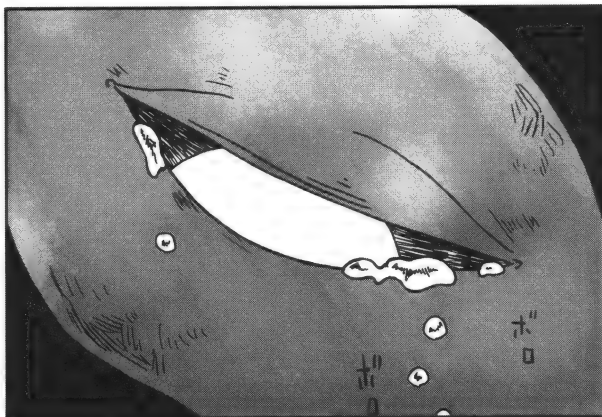
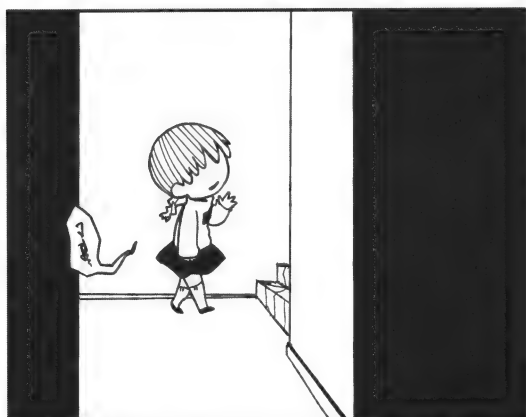
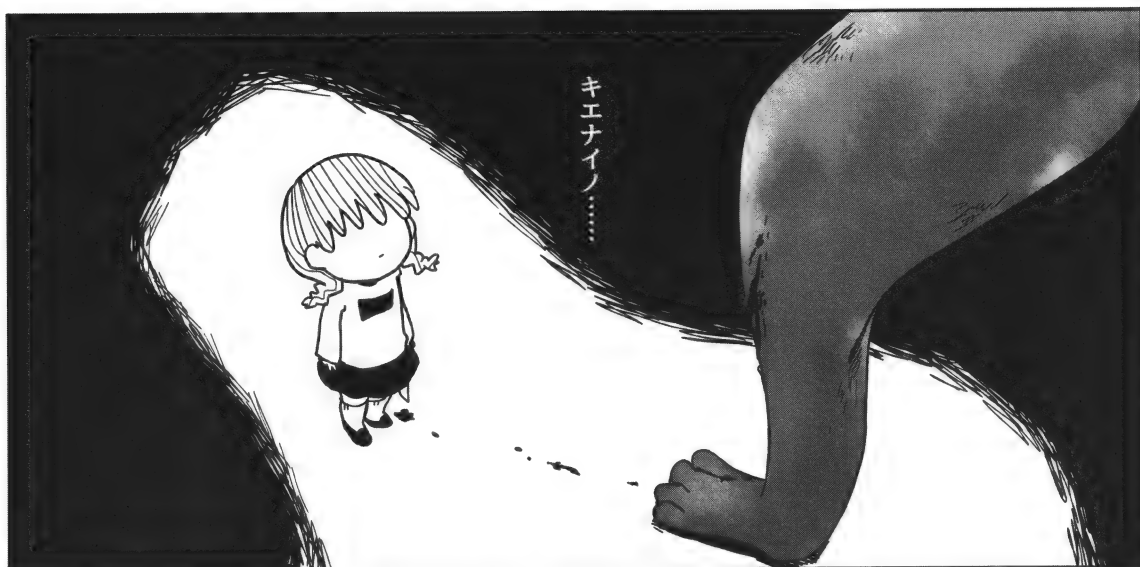
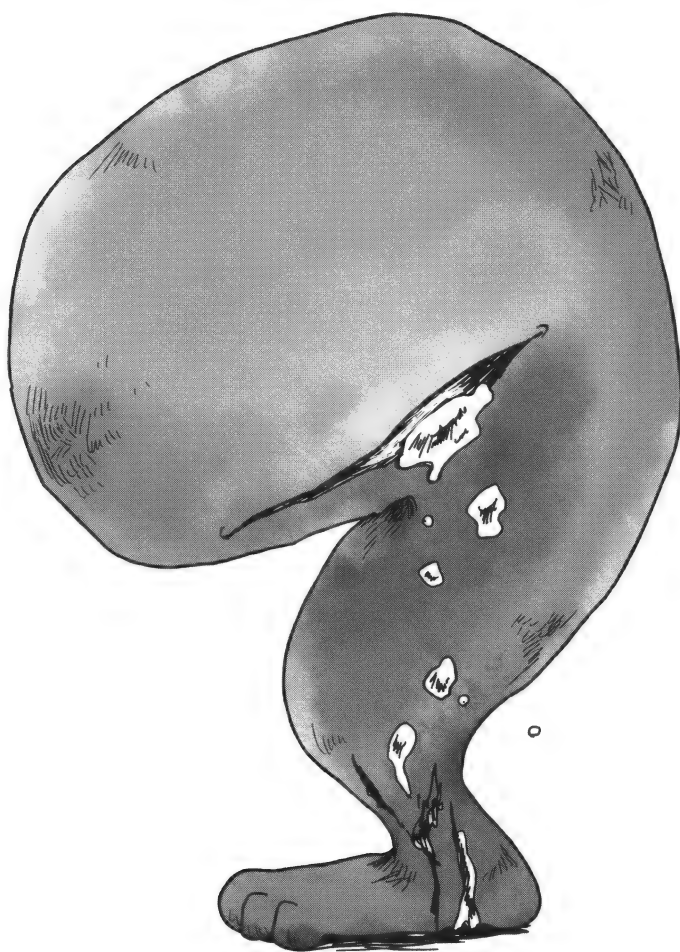
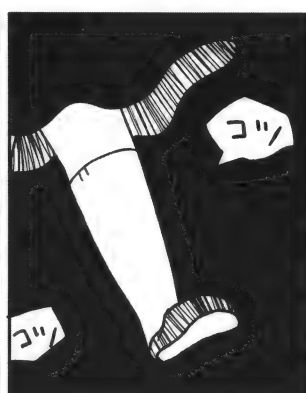
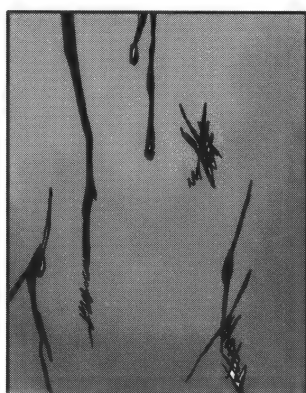
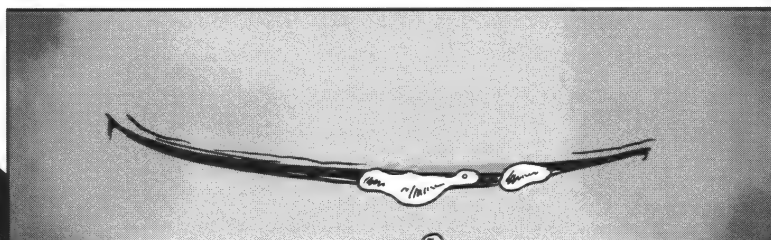
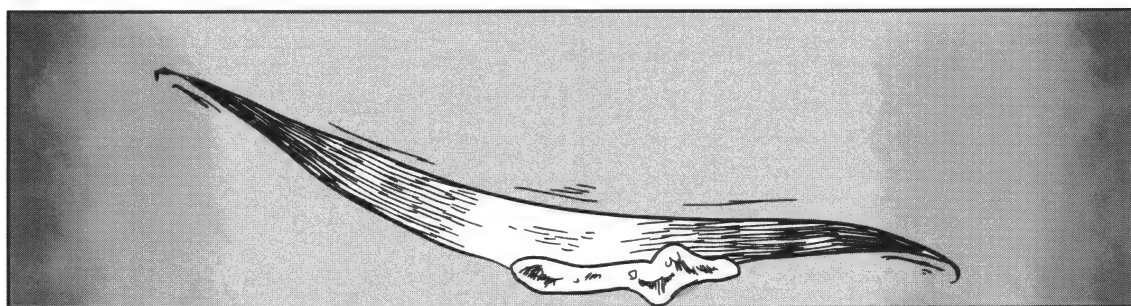
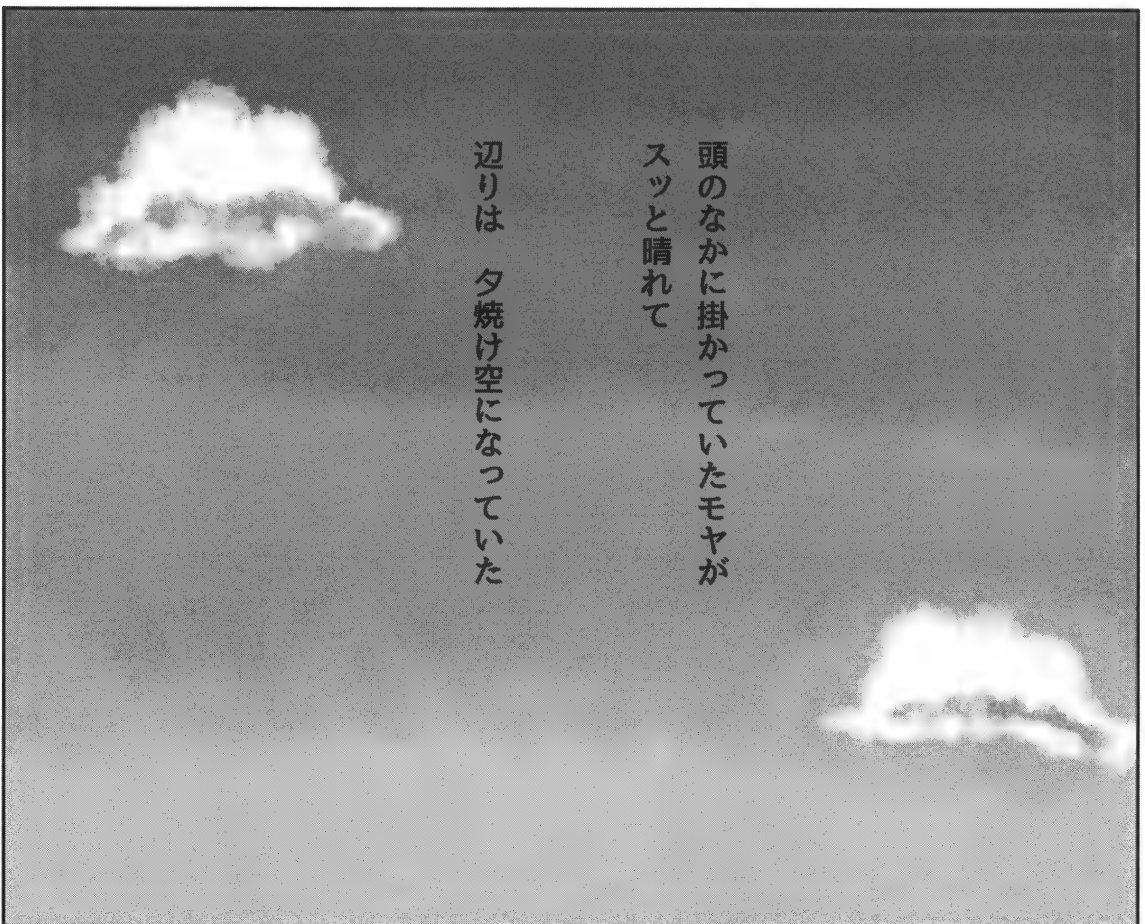
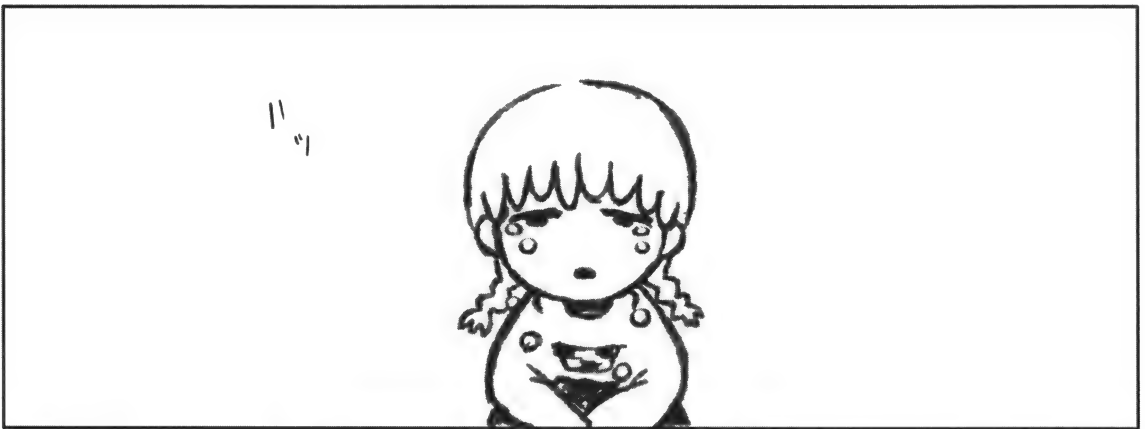
「またくるね」

イタイノ　ガ
ズット　ツヅク

コッ
コッ

マタ キタ
コッ
コ…

コッ
イタイ
コッ

コッ
イタイ
コッ
キエナイ
マタ キタ
コッ
イタイノ
ズット
コッ
イタイ
コッ

モウ　ユルシテ　クダサイ

バッ
あれ
頭のなかに掛かっていたモヤが
スッと晴れて
辺りは　夕焼け空になっていた

なんだか…何百年も寝てたみたいだ……

ガラララ…
えっ

マタキタ！アノコダ！
コッ

イタイノモッテクル
ニゲテ！

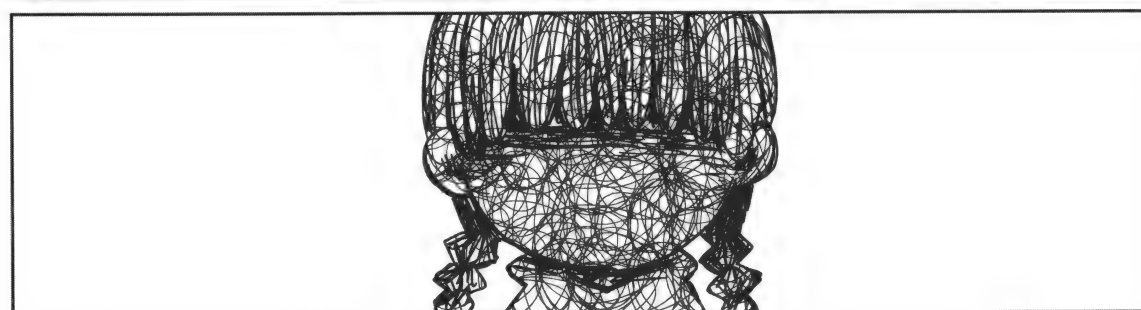
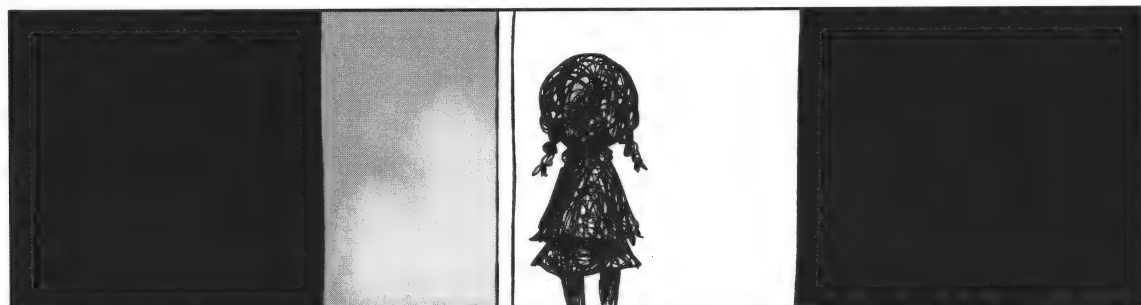
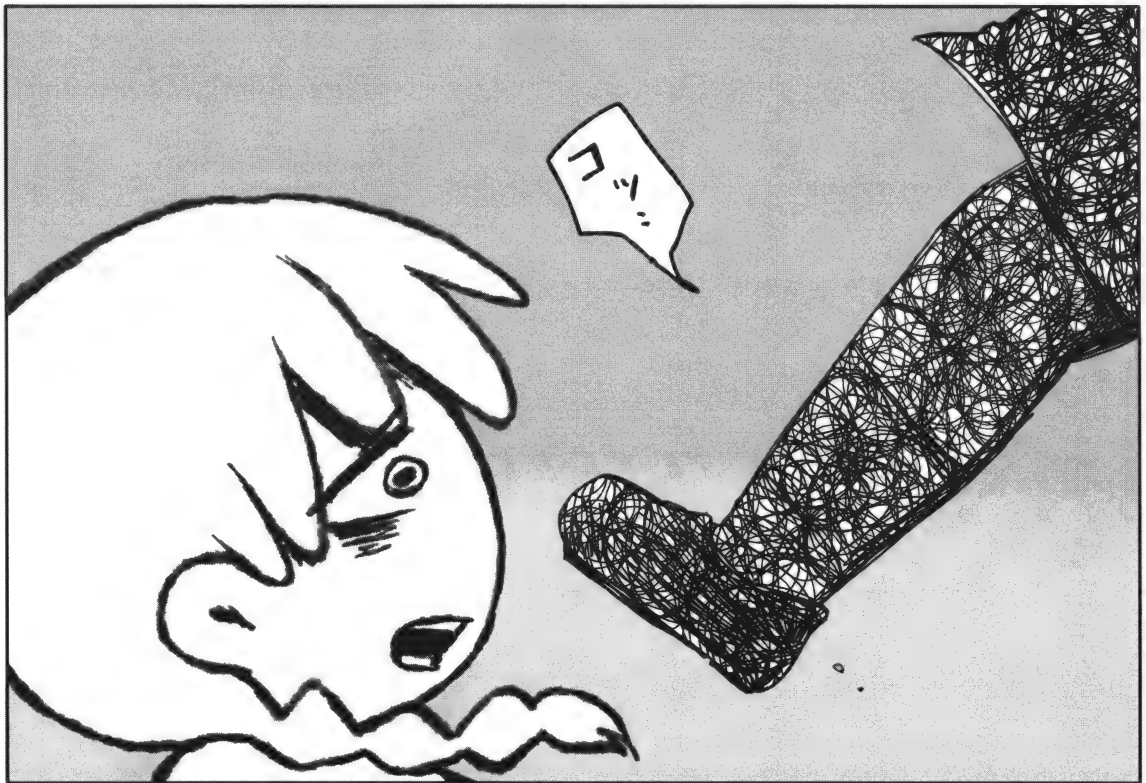
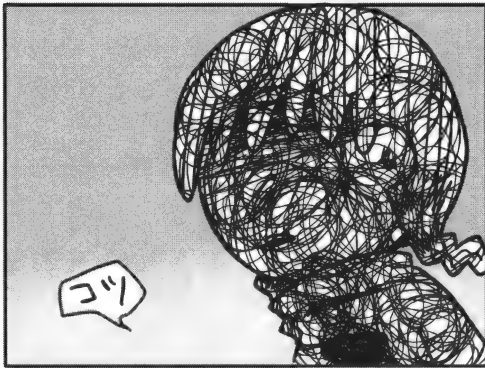
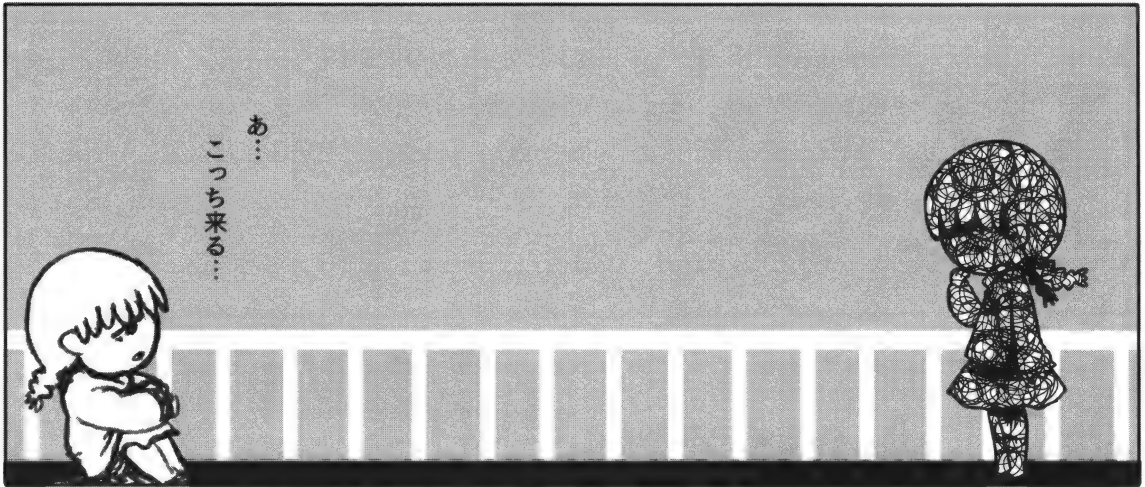
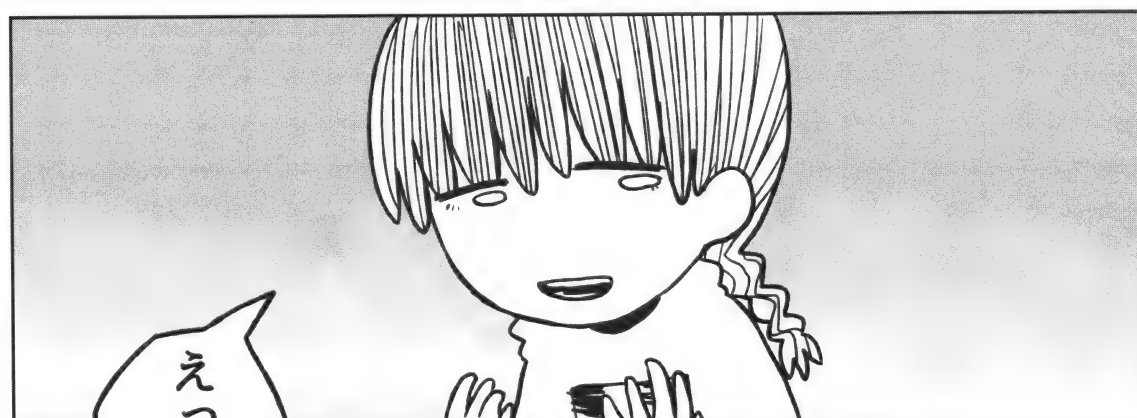
あ…
こっち来る…

コツ

逃げ…
か、からだ動かない…！
コツ
コツ

コツ…

うごけた！！

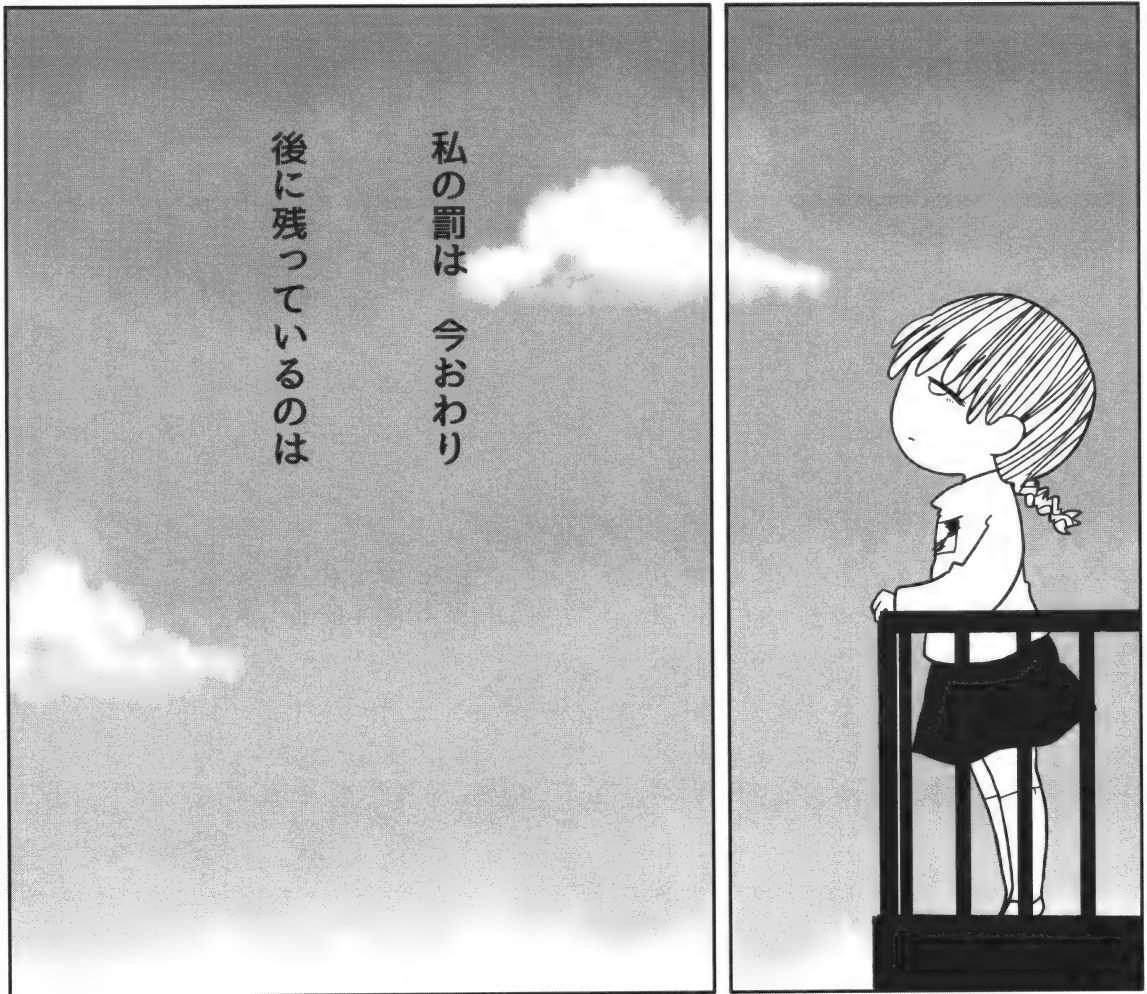
た　たすかった……
えっ？

わすれていた

あの時　落ちていく直前に何を見たのか

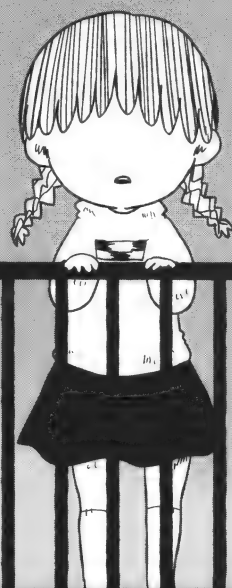
そしてわかった

私がいままでしてきた事の意味を

今日までの長い長い時が

一体なんだったのかを

私の罰は　今おわり

後に残っているのは

おわらない
罪の時間だけ

あとがき

いろんな子を描きましたが
実は最初から最後まで窓付きしか出てない話です。
イメージを言語で伝える難しさを痛感しました。

「廻流」

発行：HEPTAD
http://www.tumblr.com/blog/heptapod
発行日：2014年6月22日
火星ピクニック３にて
印刷：(有)スズトウシャドウ印刷

原作：ゆめにっき

YUMENIKKI FAN BOOK
June, 2014
by HEPTAD